

＜文系大学院 博士前期課程／修士課程＞

2026年度 学士・修士5年一貫教育プログラム 募集要項

◆概要：本プログラムは、成績優秀、且つ、向学心が旺盛であり、早期に大学院博士前期課程の修了を希望する学生のためのプログラムです。学部4年次で、大学院博士前期課程の履修科目を一部、先行履修し、大学院1年次に1年間での早期修了・修士の学位取得をめざすものです。

1. 募集研究科・募集対象の学部・募集定員

研究科	専攻	専修	募集対象の学部	募集定員
経済学 研究科	経済学専攻	経済学専修	経済学部	若干名
		経営学専修	経営学部	
法学 研究科	法律学専攻	—	法学部	若干名
文学 研究科	英文学専攻	英語英米文学専修	文学部	若干名
	社会学専攻	グローバル・ スタディーズ専修	文学部	若干名
	人文学専攻	哲学歴史学専修 日本文学日本語学専修 仏教学専修	文学部	若干名
	国際言語教育専攻	日本語教育専修	文学部	若干名
教育学 研究科	教育学専攻	教育学専修	教育学部	若干名
国際平和学 研究科	国際平和学専攻	—	国際教養学部	若干名

2. 大学院科目先行履修：申請資格

＜経済学部学生申請資格＞

本学経済学部に在籍する者で、下記のすべての要件に該当することが見込まれる者。

- (1) 2026年3月において、大学在学期間が3年間（休学期間を除く）に達する者。
- (2) 学部3年次終了時点までに、118単位以上を修得する者
- (3) 申請時点の通算GPAが3.7以上の者。※2018年度以前入学生はGPA4.2以上

※申請要件ではありませんが、卒業時点までに「ブリッジ科目」（科目ナンバリングが500番台の科目）の単位を4単位以上修得し、ブリッジ科目を除いて卒業要件を満たせるように、履修計画を立ててください。

＜経営学部学生申請資格＞

本学経営学部に在籍する者で、下記のすべての要件に該当することが見込まれる者。

- (1) 2026年3月において、大学在学期間が3年間（休学期間を除く）に達する者。
- (2) 学部3年次終了時点までに、120単位以上を修得する者。

- (3) 申請時点の通算 GPA が 3.7 以上の者。※2018 年度以前入学生は GPA4.2 以上
- (4) 日商簿記 1 級取得者、または国家試験（税理士）の科目合格者または国家試験（公認会計士）の短答式試験合格者

＜法学部学生申請資格＞

本学法学部に在籍する者で、下記のすべての要件に該当することが見込まれる者

- (1) 2026 年 3 月において、大学在学期間が 3 年間（休学期間を除く）に達する者。
- (2) 学部 3 年次終了時点までに、124 単位以上を修得する者。
- (3) 申請時点の通算 GPA が 3.7 以上の者。※2018 年度以前入学生は GPA4.2 以上
- (4) 申請時において、TOEIC500 点以上を取得している者。

＜文学部学生申請資格＞

本学文学部に在籍する者で、社会学専攻、人文学専攻、国際言語教育専攻に出願する場合は、下記(1)～(3)の要件全てに該当することが見込まれる者、英文学専攻に出願する場合は、下記(1)～(4)の要件全てに該当することが見込まれる者

- (1) 2026 年 3 月において、大学在学期間が 3 年間（休学期間を除く）に達する者。
- (2) 学部 3 年次終了時点までに、114 単位以上を修得する者。
- (3) 申請時点の通算 GPA が 3.5 以上の者。
- (4) TOEIC730 以上または同程度の語学能力を有していると認められた者

＜教育学部学生申請資格＞

本学教育学部に在籍する者で、下記のすべての要件に該当することが見込まれる者

- (1) 2026 年 3 月において、大学在学期間が 3 年間（休学期間を除く）に達する者。
- (2) 学部 3 年次終了時点までに、110 単位以上を修得する者。
- (3) 申請時点の通算 GPA が 3.5 以上の者。※2018 年度以前入学生は GPA4.3 以上

＜国際教養学部学生申請資格＞

本学国際教養学部に在籍する者で、下記のすべての要件に該当することが見込まれる者。

- (1) 2026 年 3 月において大学在学期間が 3 年間（休学期間を除く）に達する者。
- (2) 学部 3 年次終了時点までに 114 単位以上を修得する者。
- (3) 申請時点の通算 GPA が 3.5 以上の者。
- (4) 申請時において TOEFL iBT90 以上、または IELTS7.0 以上を取得している者。

2-1. 申請について

- (1) 申請期間 2026 年 2 月 5 日（木）～13 日（金）までの窓口受付時間内とする。
- (2) 申請場所 学事部学事第 2 課文系大学院係
- (3) 申請書類
 - ①学士修士 5 年一貫プログラム「大学院科目先行履修申請願（願書）」
 - ②ゼミ指導教員の推薦書
 - ③学部 3 年次前期までの成績証明書および上記申請資格を有することを証明する書類
※文系大学院ホームページ「学士・修士 5 年一貫教育プログラム入試」の以下 URL から
「先行履修申請願」「推薦書」をプリントアウトすること。
<https://www.soka.ac.jp/admissions/graduate/bunkei#5year>

※先行履修科目の選択については、以下 URL 掲載の各研究科カリキュラムを参照のうえ、
予め学事第 2 課大学院係までご相談ください。

- ・経済学研究科カリキュラム：

<https://www.soka.ac.jp/grad-economics/curriculum>

- ・法学研究科カリキュラム：

<https://www.soka.ac.jp/grad-legal/curriculum>

- ・文学研究科カリキュラム

英文学専攻カリキュラム：

<https://www.soka.ac.jp/grad-literature/english>

社会学専攻カリキュラム：

<https://www.soka.ac.jp/grad-literature/sociology>

人文学専攻カリキュラム：

<https://www.soka.ac.jp/grad-literature/humane>

国際言語教育専攻日本語教育専修カリキュラム：

<https://www.soka.ac.jp/grad-literature/inter>

- ・教育学研究科カリキュラム：

<https://www.soka.ac.jp/grad-education/curriculum>

- ・国際平和学研究科カリキュラム：

<https://www.soka.ac.jp/grad-international-peace/curriculum>

2-2. 選考方法

書類審査

2-3. 先行履修：許可者発表

2026 年 3 月 5 日(木)

2-4. 学部 4 年次における大学院科目の先行履修について

- (1) 学部 4 年次の第 1 および第 2 セメスターに、通年で博士前期課程 1 年次科目 10 単位以上の履修を認める。（但し、大学院入学後の単位認定は、経済学研究科経済学専修を除き、15 単位を上限とする。経済学研究科経済学専修の「ブリッジ科目」（科目ナンバリングが 500 番台の科目）については、「ブリッジ科目」を除いて学部卒業基準を満たしている場合、単位認定を申請することができる。）

※経営学部の学生は、4 年次第 2 セメスターで「修士論文研究指導 I」を必ず先行履修すること。

この場合、学部 4 年次科目「演習IV」の担当教員と「修士論文研究指導 I」の指導教員が異なることも可とする。

- (2) 先行履修科目登録期間 2026 年 4 月初旬の前期履修登録期間

※ 登録料：2,000 円

- (3) 登録場所 学事部学事第 2 課大学院係

※登録方法については、先行履修許可者発表後に通知する。

3. 特別学内選考試験：出願資格

本学経済学部・経営学部・法学部・文学部・教育学部に在籍する者で、下記の要件に該当する者。

(1) 上記学部学生（外国人学生を含む）で、2027年3月卒業見込の者。

(2) 5年一貫教育プログラムの認定者（先行履修許可者）である者。

※ プログラムの認定者が、4年次に休学した場合には、復学後もその資格は留保される。

[注意事項]

出願前に指導を希望する教員に博士前期課程の研究・教育等について必ず相談すること。

3-1. 出願について

(1) 出願期間 2026年4月上旬の窓口受付時間内（10:00～17:00）までとします。

※正式な出願日程は、2027年度特別学内選考試験（5月実施）に準じます。

(2) 出願場所 学事部学事第2課大学院係

(3) 出願方法

○出願および出願書類の提出は、The Admission Office（以下、TAO）から行ってください。

[創価大学大学院 WEB 出願ページ \(TAO\)](#)

○ユーザー登録等の利用方法の詳細については、以下マニュアルをご参照ください。

[TAO 利用マニュアル](#)

(4) 出願書類

文系大学院ホームページの以下 URL から「出願書類」をダウンロードし、その他必要書類とともに TAO 上にアップロードしてください。

○出願書類：<https://www.soka.ac.jp/admissions/graduate/bunkei>

(1)成績証明書の写し	証明書自動発行機で発行したものの写しをアップロードしてください。成績証明書・卒業（見込）証明書が一つになった様式のものでも受付可。
(2)卒業（見込）証明書の写し	本学所定の用紙（D票）を使用すること
(3)志望理由・研究計画書（D票）	本学所定の用紙（E票）を使用すること。 推薦書提出の手順は、以下の通り。 ①受験者は推薦者のメールアドレスを WEB 出願システム TAO 上に登録する ②推薦者に推薦状提出フォームがメールで自動配信される ③推薦者は届いたメールに記載されたリンクにアクセスし、TAO のアカウントを作成後、受験者の推薦書（PDF ファイル）をアップロードする
(4)推薦書（E票）	

(5) 検定料の支払い

検定料33,000円+事務手数料（決済手段により異なります）※TAO上で決済可能です。

3-2. 試験日・会場

2026年5月中旬 ※2027年度特別学内選考試験（5月実施）と同日に実施します。

受験者は、各試験開始20分前までに試験会場（本学中央教育棟）に集合してください。

出願期間終了後、TAO上に受験票が発行されますので、入試当日に印刷をしてお持ちください。

3-3. 選考方法

面接試験及び書類審査の結果を総合判断して合否を決定する。

3-4. 試験科目・時間

《経済学研究科》

試験方法	面接（経済学または経営学に関する基礎知識を問う）
試験時間	15:00～（受験者1人につき10分程度）

《法学研究科》

試験方法	面接（法学または政治学に関する基礎知識を問う）
試験時間	14:30～（受験者1人につき10分程度）

《文学研究科》

試験方法	面接（専門科目に関する基礎知識を問う）
試験時間	14:30～（受験者1人につき10分程度）

《教育学研究科》

試験方法	面接（専門科目に関する基礎知識を問う）
試験時間	14:30～（受験者1人につき10分程度）

《国際平和学研究科》

試験方法	面接（英語により専門科目に関する基礎知識を問う）
試験時間	14:30～（受験者1人につき10分程度）

3-5. 合格発表

2026年5月下旬　※2027年度学内選考試験と同日に実施します。

- (1) 合否はWEB出願システム(TAO)にて発表します。合格者には、発表日当日、学事部学事第2課文系大学院係窓口において合格通知書と入学手続書類を交付します。なお、合格者で当日これらの書類の交付を受けなかった者には、翌営業日以降に、郵送します。
- (2) 合否に関する電話・郵便での問い合わせには一切応じません。

3-6. プログラムの参加認定の取消について

次の各号のいずれかに該当する者は、プログラムの認定を取り消します。

(1) 法学部、経営学部、文学学部、教育学部の学生の場合は、博士前期課程科目 5 科目（10 単位）を先行修得出来ない者。

経済学部の学生の場合は、「ブリッジ科目」と「先行履修科目」をあわせて 14 単位を修得出来ない者。

※ 大学院の入学許可は取り消しません。（通常に進学した大学院生と同等の扱いとなる）。

(2) 2027 年 3 月末日に卒業出来ない者（休学した場合を除く）。

4. 入学手続について

合格者は、所定の期間内に入学手続・納入をしてください。詳細については、合格発表の際に文書で通知します。

(1) 第 1 次入学手続（入学金の納入）

第 1 手続期間（入学金納入期間）：2026 年 10 月中旬

入学金納入額：100,000 円

(2) 第 2 次入学手続（学費等の納入及び入学手続書類の提出）

第 2 次手続は、第 1 次手続完了者に対して、2 月に実施します。

第 2 次手続期間：2027 年 2 月中旬～下旬（3 月上旬）

第 2 次手続で必要となる金額

＜学費一覧（博士前期課程／修士課程）＞

項 目	一括払い	2 回分割払い	
	入学手続時 (年間学費)	入学手續時 (半年分学費)	秋学期納入時 (半年分学費)
授 業 料	650,000 円	325,000 円	325,000 円
合 計	650,000 円	325,000 円	325,000 円

第 2 次入学手続きで提出が必要な書類

- (1) 在学誓書
- (2) 個人情報取扱いについての同意書
- (3) 麻疹・風疹アンケート*（留学生のみ提出が必要）
- (4) 健康に関するアンケート*（留学生のみ提出が必要）

＜問い合わせ先＞

学事部学事第 2 課文系大学院係

TEL: 042-691-9423

Email: gsoffice@soka.ac.jp

以上